

集中取組期間内容

4月21日から5月22日までの期間において、下記1~4の取組を実施します。

1 若年層のワクチン接種促進に向けた広報・啓発の集中取組

特に接種率の低い30代以下の若年層の接種促進に向け、様々な媒体を活用した広報・啓発を実施。ワクチン接種の効果・安全性や大規模接種会場の情報等、接種の判断材料となる情報を発信。

【期間中の主な取組】

- ・Web広告：スマートフォン等への広告表示
- ・デジタルサイネージ：鉄道主要駅等での掲出
- ・SNSによる情報発信：期間中のツイート投稿の増加等

2 府大規模接種会場を活用した大学等における追加接種の促進

府大規模接種会場において大学等の単位で団体接種の受付を新たに開始。

府内の大学等に団体接種の利用を呼び掛け、学生への接種を促進するとともに、参加いただける大学を府ホームページで公表

【団体接種の実施】

対象：府内の大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等

（府内に在学する18歳以上で追加接種用の接種券をお持ちの方）

接種会場：大阪府の大規模接種会場2か所（新別館接種センター南館・北館）

申込方法：大学等担当者から府窓口へ事前に申込書を提出

3 企業における追加接種の促進（「集中取組協力企業」の公表）

経済団体を通じ、企業に対し若年層をはじめ従業員等の接種促進に向けた協力を働きかけ。

あわせて、協力いただける企業を「集中取組協力企業」として府ホームページで公表し、気運醸成

【働きかけ内容】

- ・従業員への広報・啓発：接種の判断材料となる情報の提供（府より各種媒体を紹介）
- ・接種しやすい環境の確保：接種時のサービス上の取扱いについて柔軟に対応
- ・副反応発生時の配慮：発熱等の体調不良が生じた場合の配慮

4 府大規模接種会場の運用変更

府大規模接種会場における運用について、5月1日以降予約率の高い時間帯（金・土曜日の19時以降）に接種を重点化するとともに、最適化を行う

【重点化・最適化内容】

- ・5月1日より、新別館接種センターにおける金曜日と土曜日の開設時間を22時まで延長
- ・5月中旬より、新別館接種センターの金曜日と土曜日の開始時間を9時からに変更し、咲洲接種センターの開設曜日を金曜日と土曜日のみに集約